

SDGsは、2030年までに世界の様々な社会課題の解決を目指す17の目標。 世界で取り組むSDGsにも、地域で取り組む市民活動にも、「誰一人取り残さない」



#### "hand in hand"多文化共生で世界を平和に

市民活動団体 WA!!







世界を平和にしていくためにみんなが手を取り合える"hand in hand"(手を つなぐ)の多文化共生社会を目指し、異文化理解を深めるイベントなどを行 う高校生を中心とした団体です。イベントに参加した留学生からは、「長岡 を知ることができてよかった」と喜んでもらえました。今後もSDGsや国際交 流を身近に感じてもらえるきっかけをつくっていきたいです。

という同じ想いが込められています。

### 資源の有効活用でつくる持続可能な農業のカタチ

株式会社 丸共/クリーンリード



枝葉の焼却により発生する熱源を利用して発電を行い、完全管理型の野菜 水耕栽培事業を展開。地域から発生する枝葉を有効活用し、豪雪や気候変 動時においても安定して作物を生産できるようにすることで、持続可能な農 業の発展に貢献しています。今後は、これまでに培ったノウハウを活かし 様々な業種と連携することで、施設栽培の可能性を伝えていきたいです。

## 市民活動・虎の巻

/// 研究テーマ ///

#### 市民活動と保険の話

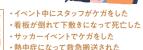
ボランティア活動や市民活動団体が主催するイベントなどで事故が起きてしまったときのこと、考えていますか? 活動のリスクに応じた保険を選びましょう!

STEP 1

#### 必要な補償を考える

自分たちの活動のリスクに応じて、必要な補償を選びましょう。

主催者やグループ内での不慮のケガ や死亡事故に備え る補償です。



イベントのスタッフや参加者が、他人 イベントのAファン、 にケガをさせたり、 物を壊したりした場合 に備える補償です。

・借りた会場の壁を傷つけてしまった

・転んで音響設備を壊してしまった ・ふるまいで食中毒を出してしまった

#### 自分たちの活動に合った保険を選ぶ 「STEP1」で選んだ補償が含まれている保険を選びましょう。

[傷害補償:○ 賠償責任補償:○]

地域福祉活動やボランティア活動の一環と して行う行事が対象。補償範囲が充実して おり、熱中症にも対応しています。

レグリューション保険 (小規模イベント向け)

[傷害補償:○ 賠償責任補償:△]

民間の保険会社の商品のため、会社によって補償内 容や価格が異なります。オプションで賠償責任補償 をつけるなどイベントに合わせて補償を選べます。

イベントや行事の主催者が事故を起こし、

イベント保険 (大規模イベント向け) [傷害補償:△ 賠償責任補償:○]

第三者に損害を与えた場合の損害賠償責 任補償に対応しています。

詳しい内容はこちらから

保険の種類、概要についての





それぞれの保険には加入要件があるので、自分たちの活動内容が 要件に合っているかも忘れずに確認しましょう。

### 

〈開催日時〉 2021年 9月11日(土) 10:00~15:00

場〉アオーレ長岡

新型コロナウイルスの感染状況により、やむを得ず内容を 変更または開催を中止することがあります。最新情報は、 協働センターホームページ「コライト」の市民活動フェスタ 実行委員会のページをご確認ください。







3-7 2021.8.1 vol.104

私たちがつくる「まちの文化祭」

市民活動フェスタ '21

長岡の市民活動団体が作り上げる「まちの文化祭」。

今年度は感染症対策を行った上で、アオーレ長岡に

て開催します!新型コロナウイルス禍でも人や地域のた

〒940-0062 長岡市大手通1丁目4番地10 シティホールプラザ アオーレ長岡 西棟3F

Tel.0258-39-2020 Fax.0258-39-2900 Mail.kyodo-c@ao-re.jp URL.https://nkyod.org

長岡市役所及び各支所、サービスセンターの他、

めに活動を続ける団体に、ぜひ会いに来てください。

TAKE FREE

市内図書館、コミセン、子育ての駅等、公共施設に設置しています。

ながおか市民協働センター

**つながる** FMながおか80.7MHz ラ ジ オ 毎週月曜17時頃~



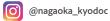
「NAGAOKA PLAYERS」と「長岡みんなのSDGs」を放送中!

要チェック! タイムリーな情報と協働センターの日常









知る、つながる、好きになる ながおか市民活動情報誌

2021 Vol.104 **TAKE FREE** 

### リノベーションで地域活性化



416 STUDIO WATARIMACHI 1階共用ルームにて

ながおか市民協働センター

416 STUDIO WATARIMACHI・コモンリビング

白昼堂堂・椿の森倶楽部

NAGAOKA PLAYERS

岡 玲子さん

長岡みんなのSDGs

市民活動団体 WA!! 株式会社 丸共/クリーンリード

市民活動・虎の巻

市民活動と保険の話

# 「リノベーションで地域活性化」

空き家は地域の資源かも!?

今、私たちのまちが抱えている様々な課題に、それぞれの特性を活かして向き合い続けている市民活動団体を ご紹介します。今月のテーマは、「リノベーションで地域活性化」。使われなくなった建物や空き地を有効活用し、 人のつながりや地域の賑わいを生み出している事例を見ていきましょう。

子高齢化や地方の人口減少により年々 増え続けている空き家や空き地は、 まちの活力低下の一因であると言われています。 このような中、注目されているのが、既存の建 物や空き地の用途を変更し、新たな価値を生み 出す「リノベーション」。長岡市では、市民が 様々なアイデアで空き家や空き地を活用し、 人の交流や地域の活力を生み出しています。

### アパート >>>>> シェアハウス&アトリエ

渡里町にある「416 STUDIO WATARIMACHI」は、 約10年間使われていなかった4階建て鉄筋コ ンクリートのアパートをリノベーションしたシェ アハウス兼アトリエです。リノベーションで長 岡の暮らしをより楽しく豊かにすることを目的 に活動している「一般社団法人 長岡家守同 人」が、掃除や壁の塗装をワークショップ形式 で行い、学生を中心に一般の方にも参加して もらいながら改装しました。1階には住民が自 由に使える共用ルームがあり、人に会いたく なったらそこで交流ができる、居住と交流が同 居するシェアハウスです。

### 倉庫 >>>>> フリースペース

大手通のコスモ和第二ビル3階にある「コモ ンリビング」は、「自分たちで集まれる場所をつ くりたい」という想いのもと、元事務所兼倉庫 をリノベーションした、非営利かつ自主的なフ リースペース。誰でも利用できるフリースペース と、会員や予約者だけが利用できるアトリエか ら構成されています。自由な発想で使ってもら いたいと、禁止事項をできる限り設けずに運 営。トークイベントや交流会、音楽イベント、 ワークショップなど、利用する人によって様々な 使い方がされています。利用者の好奇心に耳 を傾け、それを実現する場所として、そこに集 まる人たちの日常に楽しみを添えています。



【コモンリビング】アトリエで行われたイベントの様子。大人 だけではなく、高校生がプロジェクトの作戦会議やたこ焼き パーティーに利用することもあるそう。



【416 STUDIO WATARIMACHI】 居宰は、アトリエなど様々な用途に使え、自分好みに改装することもできます。 入居者がそれぞれに 手を加え、部屋が"アップデート"されていっているそうです。



【白昼堂堂】廃材で作った動物の作品展示。これまでに、 アーティストによるグループ展示やテーブルなど様々な展示 に使用されています。

### 商店 >>>>> ギャラリー

栃尾の商店街にあり、アート作品の展示や 写真展だけではなく、マルシェなどのイベント にも使われているギャラリー「白昼堂堂」。きれ いな白い壁とおしゃれな天井照明が印象的で すが、改装前はスポーツ用品店の店舗兼住居 だったそう。地域で活動するアーティストから は、「過疎化が続く地元でこのような新しい表 現の場ができた」と喜びの声が聞こえていま す。地域の人たちがアートに触れる機会を提供 しているだけではなく、地域外の人が栃尾を訪 れるきっかけにもなっており、新たな交流の拠 点として機能しています。

#### 空き地 >>>> 地域の交流の拠点

リノベーションは、建物だけの話ではありま せん。かつて盆踊りや駄菓子屋、映写会などで 賑わい地域の中心だった熊野神社の境内。 「椿の森倶楽部」は、いつからか使われなく なったこの場をもう一度地域の人たちが寄り合 う場所にしようと立ち上がりました。これまで に、ミニSLの走行や製作を体験する「SL塾 | や、手作りの石窯でピザを焼き、コーヒーを一 緒に楽しむ「石窯&コーヒー塾」などのイベント を開催しており、地域内外、老若男女問わず 誰もが気軽に「寄ったかってしゃべれる場所」と して、地域に賑わいをもたらしています。



【椿の森倶楽部】熊野神社の境内で行われた、ミニSLを

数が増えたことでその存在が問題視されがちな空き家や空き地ですが、角度を変えてみれば、地域に 賑わいをもたらすための資源のひとつと言えるのかもしれません。今ある空き家や空き地が、市民のアイ デアと創意工夫によってどのように生まれ変わり、何をもたらすのか、とても楽しみですね。







#### 



[416 STUDIO WATARIMACHI] 入居者 「いのプロ※」 のメンバー

作業と事務仕事の両方ができるよ うに部屋をカスタマイズし、事務所 として使用しています。自分好みに DIYできる自由度が魅力です。

※長岡市と長岡浩形大学が共催して いる「イノベーター育成プログラム」の



#### 「コモンリビング」 利用者のダニエルさん

オープンでアートな雰囲気がお気に 入り。参加者が思い思いに絵を描 くアートクラブを開催したいという 僕の長年の夢を叶えてくれました。



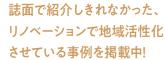
#### 「白昼堂堂」 利用者の加藤さん

運営者に感銘を受け、自分もたく さんの人に作品を見てほしいと思 い、利用しました。地域の人たちか らの温かい応援が励みになります。



#### 「椿の森倶楽部」 利用者の小林さん・清野さん

椿の森倶楽部があることで、人が集 まれる場所ができました。そこに行 けばいつでも誰かに会え、人とつな がることができるのが楽しいです。





コライト特集ページは こちら



#### ウワサのあの人にインタビュー!

# NAGAOKA PLAYERS

#### 好きで作ったサークルが 仲間を増やしながら42年も続く理由



#### 岡 玲子さん(79歳) フォークダンス指導者

1941年小千谷市生まれ。日本フォークダン ス連盟公認1級指導者。自宅脇の菜園と庭 の手入れが最近の楽しみ。

軽やかなステップで感じる一体感。「長岡婦人フォークダンス クラブ アンティーズ」は毎週火曜日、アオーレ長岡などを会場 に、色鮮やかな装いの女性たち70名余りが集い、ダンスを楽し むサークル。会の創設者である岡玲子さんは、県外でも講師を 務めるなどフォークダンス界を牽引している一人です。

独身時代、当時盛んだったフォークダンスの魅力に取りつか れ、ダンスそのものの楽しさ以外にも、踊りの由来となった物語 や各国の美しい伝統衣装など、知れば知るほど興味は深まって いきました。結婚、子育てでの休止期間を経ても、その熱はお さまらず、主婦は夜開催の会には参加しづらいという自身の経 験から、日中開催のサークルを設立。当時の長岡市レクリエー ション課の支援も助けになったそうです。週1回の例会から始 め、メンバーが100名を超えたことで週2回に。その後、分離独 立や新たな会の発足、市内各地区との交流などで、グループ組 織は成長していきました。

会の設立当初に決心していたことは、メンバーにも運営に関 わってもらうこと。自分で作った組織は手放せなくなりがち。最 初の10年は自分が頑張り、その後はメンバーが交代で役を担っ てもらおうと決めていました。実際にやってみると、皆主体的に 関わり、組織運営や例会の進行についての良いアイデアが出る ようになりました。

サークルを続けていく秘訣について、岡さんは「思いやりの気 持ちが大切。相手の良い面を見るようにすれば誰とでも仲良く できるはず」と話します。どれだけ体が衰えても参加したい人が いて、そしてそれを受け入れるメンバーがいる。岡さんが作った アンティーズは42年を経た今も躍動を続けています。

